

期日	班	資料番号
11/24	3	6

平成30年度 香取市市民事業仕分け

事業名	特定健康診査等事業
担当部課	生活経済部市民課

香 取 市

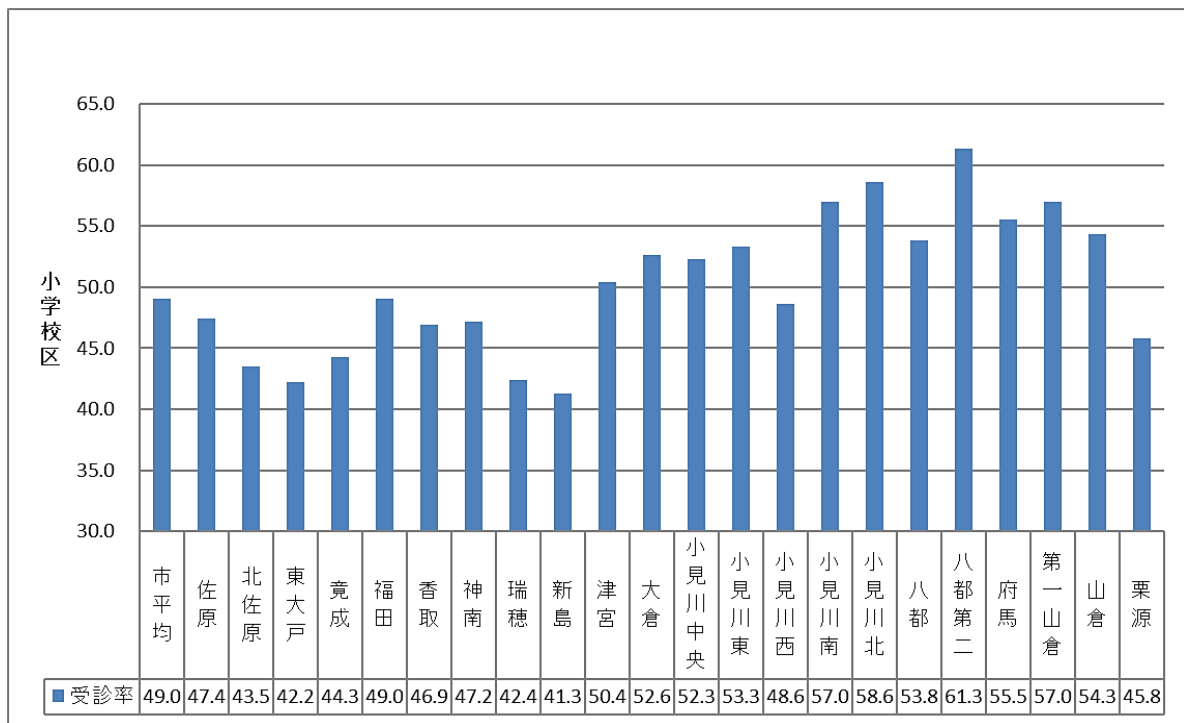
事業シート (概要説明書)

予算事業名	特定健康診査等事業費		事業開始年度	平成20年度				
上位施策事業名	社会保障		担当局・部名	生活経済部				
根拠法令等	高齢者の医療の確保に関する法律		担当課・係名	市民課・国民健康保険班				
事務区分	■自治事務 □法定受託事務		作成責任者	大塚 香緒里				
実施の背景	H20年度の医療制度改革により、持続可能な医療制度とするため、医療費の大半を占める生活習慣病の原因となるメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した特定健診および特定保健指導が始まった。また、若年層からの生活習慣改善の必要性から、H27年度より35歳からの早期健診および保健指導を開始、H28年度から対象を20歳に拡大した。							
目的 (何のために)	特定健診を実施し、その結果により健康の保持に努める必要がある者に対して特定保健指導を実施することで、被保険者の健康意識および生活習慣の改善を促し、生活習慣病の発症および重症化を予防することで、健康寿命の延伸および生活の質の向上を図る。							
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	20歳以上74歳以下の国保被保険者		対象者数 (全住民に対する割合) 21,688 人 (27.6 %)				
	実施方法	□直接実施 (直営)						
		■業務委託 又は □指定管理 (委託先: 集団健診→日本健康倶楽部千葉支部、医療機関健診→香取郡市医師会、特定保健指導→日本健康倶楽部千葉支部)						
		□補助金〔直接・間接〕 (補助先: 実施主体:)						
	□貸付 (貸付先:) □その他 ()							
事業内容 (手段、手法など)	<p>事業内容</p> <p>【特定健診・早期健診】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団健診: 保健センターや公民館、小学校等で実施。事業費 40,296千円 ・医療機関健診: 市内の契約医療機関にて実施。事業費 26,924千円 ・対象者全員に、健診受診票・受診券を送付。 ・広報、自治会回覧、香取市ホームページに健康診査について掲載し、周知を図る。 ・市単独で追加した検査項目 (尿酸・クレアチニン・推定塩分摂取量) を実施。 ・がん検診 (肺がん・前立腺がん) を同時実施。 ・自治会総会や各種健康教室にて特定健診をPR。健診受診結果のまとめを発表。 ・過去3年未受診者に、受診勧奨およびアンケートの通知を送付。 <p>【保健指導】</p> <p>健診結果に基づき特定保健指導や結果説明会、運動教室等を実施。事業費 5,246千円</p>							
関連事業 (同一目的事業等)	後期高齢者医療健康診査 (担当課: 市民課、事業費: 32,947千円、内容: 後期高齢者医療保険被保険者の健康診査、国保と同時実施)							
コスト	30年度 (予算)		29年度 (決算)		28年度 (決算)		27年度 (決算)	
	事業費合計	106,098 千円	72,407 千円	74,131 千円	66,679 千円			
	事業費内訳 (平成29年度分)	保健指導医師謝礼 139千円 旅費 13千円 需用費 1,318千円 通信運搬費 3,708千円 手数料 1,577千円 検査委託料 1,247千円		健康診査委託料 61,179千円 保健指導委託料 3,226千円				
	担当正職員	2.1 人 14,910 千円	2.1 人 14,910 千円	2.1 人 14,910 千円	2.1 人 14,910 千円			
	臨時職員等	20.0 人 100 千円	16.0 人 60 千円					
人件費合計	22.1 人 15,010 千円	18.1 人 14,970 千円	2.1 人 14,910 千円	2.1 人 14,910 千円				
総事業費	121,108 千円	87,377 千円	89,041 千円	81,589 千円				
財源 内訳	国県支出金	44,994 千円	38,090 千円	30,253 千円	31,638 千円			
	国県支出金の内容 特定健康診査等負担金							
	地方債							
	その他特財							
	その他特財の内容							
一般財源	76,114 千円	49,287 千円	58,788 千円	49,951 千円				
財源合計	121,108 千円	87,377 千円	89,041 千円	81,589 千円				

事業シート（概要説明書）

予算事業名		特定健康診査等事業費			事業開始年度		平成20年度	
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）			単位	H29年度	H28年度	H27年度
		特定健康診査受診率			%	47.0/47.0	49.0/44.0	45.7/43.0
		特定保健指導実施率			%	11.0/22.0	14.7/19.0	14.0/18.0
		※H29年度は、H30.10.9現在の暫定値						
	単位当たりコスト	総事業費	/	受診者数	円	10,121	9,575	9,313
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	メタボを減少させることで健康寿命が延伸され医療費の抑制を図ることから、メタボの割合を成果指標とした。						
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】（実績値）			単位	H29年度	H28年度	H27年度
		メタボ予備軍&該当者率			%	13.5	15.4	13.6
		※H29年度は、H30.10.9現在の暫定値						
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	<ul style="list-style-type: none"> ・健診受診率は年々向上しており、受診率向上対策の効果が出ているといえるが、特定保健指導の実施率は低迷が続いている。医師会や健診・保健指導業者との連携を強め、向上に向けて努力していく。 ・また、成果指標にも挙げたメタボ減少効果は横ばいである。 ・H29年度より実施した推定塩分量の分析から、推定塩分摂取量が多い人はメタボ率が高く、また生活習慣病に関わる全ての検査項目に基準値外の人が多いという関連性が実証された。今後は、減塩の推奨をさらに進めていくことで、生活習慣病の減少に努めていきたい。 							
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	近隣市町村の特定健診・特定保健指導の実績（H28年度） 【健診実施体制】 (集団) (医療機関) 【特定健診受診率】 【特定保健指導実施率】 (積極的支援) (動機づけ支援)							
特記事項	★香取市		○	○	49.0%	13.9%	15.0%	
	神崎町		○	×	40.9%	28.1%	20.3%	
	多古町		○	○	44.1%	8.5%	25.5%	
	東庄町		○	×	51.0%	10.8%	62.4%	
旭市		○	○	46.9%	25.8%	42.5%		
銚子市		○	○	35.9%	7.5%	25.7%		
			県平均	39.2%	14.1%	23.0%		
		H29 (暫定値)	H28	H27				
特定健診受診者数 (人)		8,087	8,609	8,481				
早期健診受診者数 (人)		546	690	280				
計		8,633	9,299	8,761				

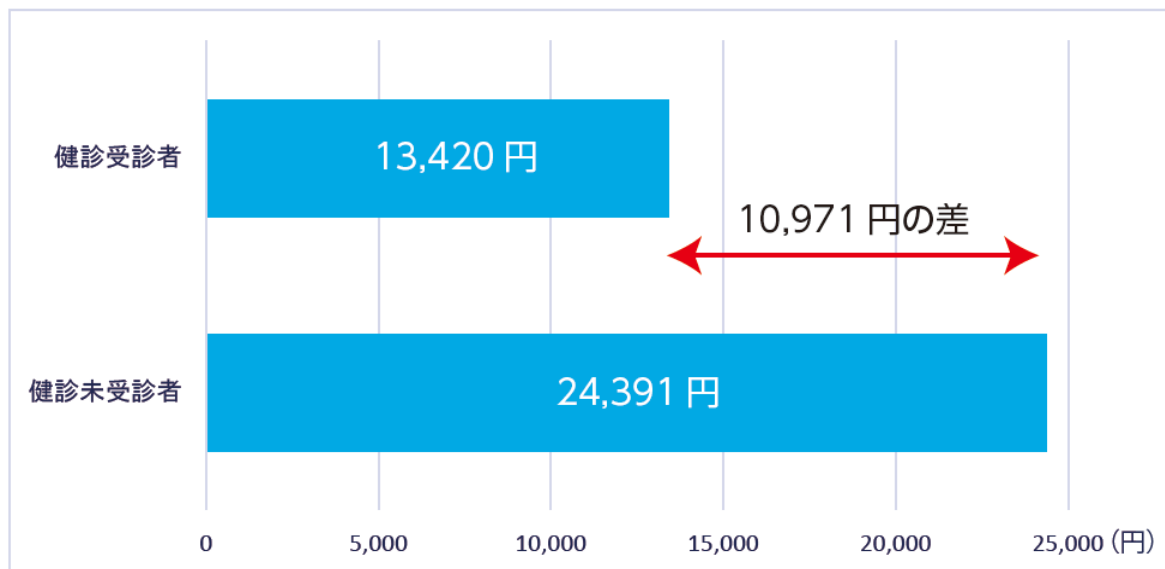
資料1 小学校区別の受診率（平成28年度）



資料：KDB

資料2 健診の受診の有無と生活習慣病医療費

健診受診者と未受診者の生活習慣病医療費を比較すると、健診未受診者1人あたりの生活習慣病にかかる医療費は、健診受診者よりも月額10,971円も高くなっていることがわかります。健診を受けることで、個人の負担だけでなく、国保の医療費の軽減が期待できます。

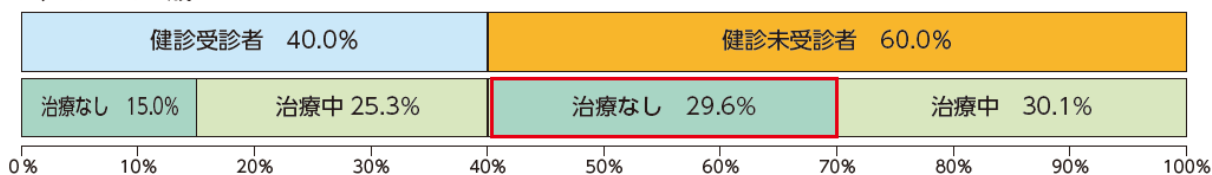


資料：KDB

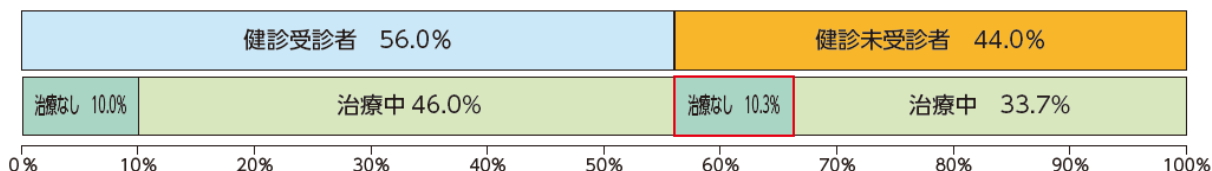
資料3 特定健診の受診の有無と生活習慣病治療

健診の受診の有無と生活習慣病治療の状況をみると、健診未受診者のうち生活習慣病の治療をしていない人が各年代で一定の割合います。この方々は、健康状態をチェックする場がなく、病気の早期発見・治療が遅れることが考えられます。

◆40～64歳

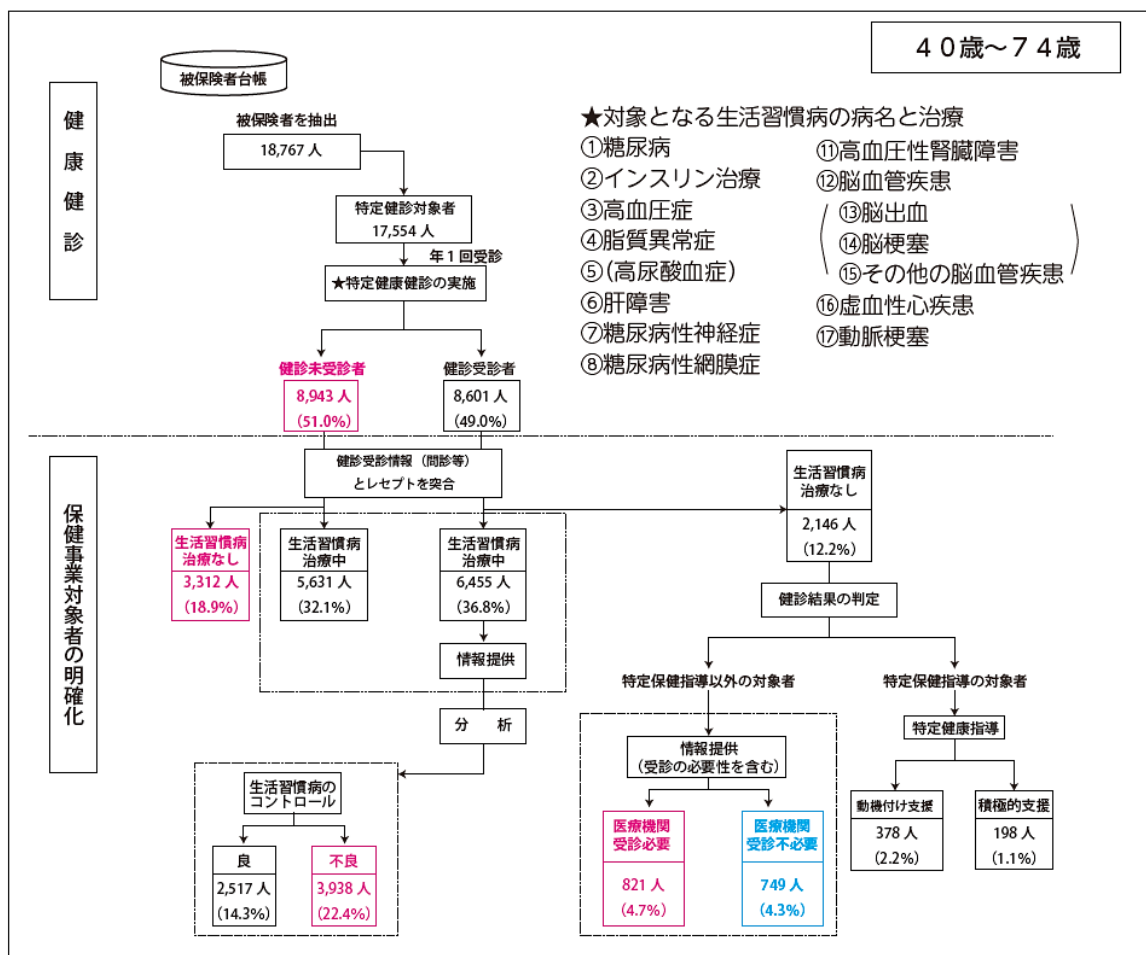


◆65～74歳



資料：KDB

資料4 生活習慣病からみた健診対象者の分析



資料：KDB